

令和3年度 県外からのスポーツキャンプ・合宿の受入実績について

令和4年6月7日
スポーツランド推進室

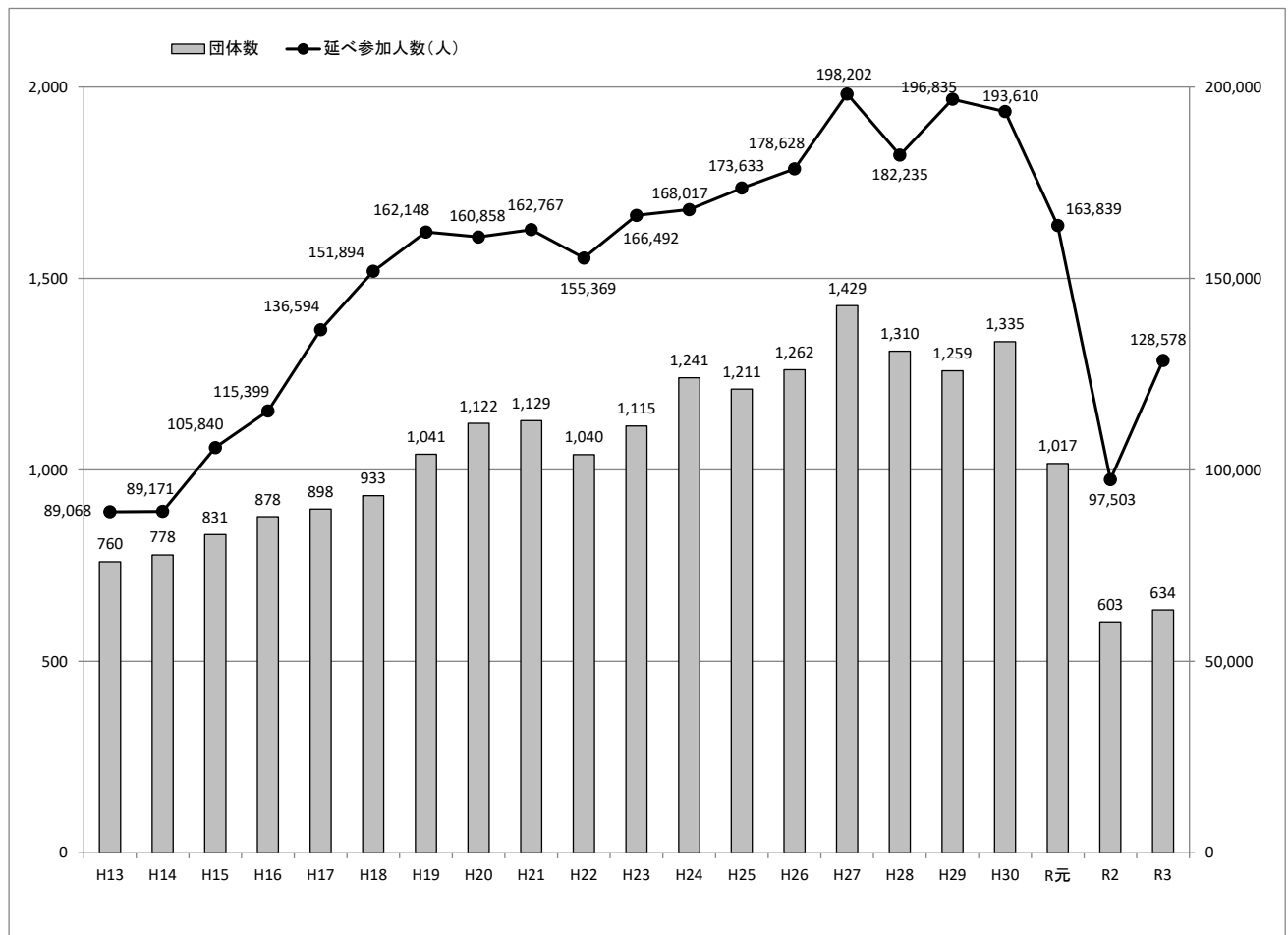
1 令和3年度（令和3年4月～令和4年3月）の状況

区 分	3年度	対前年度		2年度	元年度
		増減数	増減率		
団体数（団体）	634	31	5.1%	603	1,017
参加人数（人）	16,134	3,139	24.2%	12,995	24,883
延べ参加人数（人）	128,578	31,075	31.9%	97,503	163,839

【主なポイント】

- 令和3年度の受入団体数は、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたものの、全体としては微増となった。増加の要因としては、サッカーなどの屋外競技において合宿を再開させる動きが見られたこと、また、東京2020オリンピック・パラリンピックの事前合宿を受け入れたことなどが挙げられる。
- 野球などの競技において、1チームあたりの参加人数が増えたことで、団体数の増加率に対して参加人数の増加率が大きくなっている。※1チームあたりの参加人数：約25.4人（前年度比+3.9人）
- 令和2年度と比較すると全体として増加に転じたものの、コロナ前と比較すると依然として厳しい状況にある。

スポーツキャンプ・合宿 年度実績の推移



2 春季キャンプ・合宿（令和4年1月～3月）の状況

(1) 団体数、参加人数及び観客数等

区 分	4年 春季	対前年		3年 春季	2年 春季
		増減数	増減率		
団体数（団体）	253	▲7	▲2.7%	260	282
参加人数（人）	7,057	1,007	16.6%	6,050	7,403
延べ参加人数（人）	72,644	17,085	30.8%	55,559	73,478
観 客 数（人）	209,870	209,870	—	0	827,778

【主なポイント】

- 前年と比較して団体数が微減（-7）となったものの、1チームあたりの参加人数、平均滞在日数が増えたことで、全体の延べ参加人数は前年を上回った。
 ※1チームあたりの参加人数：およそ27.9人（前年比+4.6人）
 ※1チームあたりの平均滞在日数：およそ10.2日（前年比+1.1日）
- 観客数については、プロ野球などのキャンプが有観客で行われたことから、全てのキャンプが無観客で実施された前年と比べると増加しているが、平成5年の調査開始以来、過去2番目に低い結果となっている。

(2) 経済効果等

区 分	4年 春季	対前年		3年 春季	2年 春季
		増減額	増減率		
経済効果（百万円）	3,040	1,568	106.5%	1,472	12,444
PR効果（百万円）	3,722	249	7.1%	3,473	6,791

- 注）1 経済効果は、キャンプ等の参加者及び観客の直接消費額から県外流出分を除いた額（直接効果）と、関連産業へもたらす波及効果の合計額
- 2 PR効果は、宮崎キャンプ等を報じた全国ネットのテレビ放映時間及び新聞記事掲載の状況を、CM・広告料金に換算した。

【主なポイント】

- プロ野球などのキャンプが有観客で行われたことから、経済効果は前年を上回ったものの（前年比+15億6,800万円）、過去2番目に低い結果となった。
- PR効果については、前年比では微増にとどまっており（前年度比+2億4,900万円）、その要因としては、北京オリンピック（冬季）やロシアのウクライナ侵攻の影響により、メディアで取り上げられる機会が限られたことなどが考えられる。

【参考1】R4春季プロスポーツキャンプの状況

〈プロ野球〉 6球団

チーム名		キャンプ地		期 間
読売巨人軍	(1軍)	宮崎市	宮崎県総合運動公園	2/ 1～2/12
	(2軍)	〃	〃	2/ 1～2/23
	(3軍)	〃	〃	2/12～2/28
福岡ソフトバンクホークス	(A、B組)	宮崎市	生目の杜運動公園	2/ 1～2/28
埼玉西武ライオンズ	(A班)	日南市	南郷中央公園	2/ 1～2/20
広島東洋カープ	(1軍)	日南市	天福球場	2/ 1～2/13
	(2軍)	〃	日南総合運動公園	2/11～2/28
オリックス・バファローズ	(ABグループ)	宮崎市	清武総合運動公園	2/ 1～2/27
	(Cグループ)	〃	〃	2/10～2/27
東京ヤクルトスワローズ(ファーム)		西都市	西都原運動公園	2/ 1～2/25

〈Jリーグ〉 17チーム

チーム名	キャンプ地		期 間
○ J1(5チーム)			
鹿島アントラーズ	宮崎市	宮崎県総合運動公園陸上競技場	1/24～2/ 4
横浜F・マリノス	宮崎市	シーガイアスクエア1	1/17～2/ 5
セレッソ大阪	宮崎市	国際海浜エントランスプラザ	1/23～2/ 5
サンフレッチェ広島	宮崎市	シーガイアスクエア1	2/ 3～2/13
アビスパ福岡	宮崎市	生目の杜運動公園陸上競技場	1/23～2/ 5
○ J2(10チーム)			
いわてグルージャ盛岡	綾町	てるはふれあい広場	1/ 8～1/23
ベガルタ仙台	延岡市	西階総合運動公園陸上競技場	1/24～2/ 5
	宮崎市	宮崎県総合運動公園陸上競技場	2/ 8～2/17
栃木SC	都城市	高城運動公園多目的広場	1/24～1/30
FC町田ゼルビア	綾町	錦原サッカー場	1/27～2/ 5
横浜FC	日南市	日南総合運動公園陸上競技場	1/26～2/ 5
ヴァンフォーレ甲府	綾町	小田爪陸上競技場	1/25～2/ 5
ツエーゲン金沢	都城市	高城運動公園多目的広場	1/14～1/23
	宮崎市	清武総合運動公園	2/ 7～2/13
ファジアーノ岡山	宮崎市	宮崎県総合運動公園サッカー場	1/26～2/ 5
徳島ヴォルティス	宮崎市	宮崎県総合運動公園ラグビー場	1/19～1/ 30
V・ファーレン長崎	西都市	清水台総合公園多目的広場	1/31～2/ 5
○ J3(2チーム)			
FC岐阜	宮崎市	宮崎県総合運動公園ラグビー場	2/10～2/23
FC今治	綾町	小田爪陸上競技場	2/13～2/19

【参考2】 スポーツキャンプ・合宿の受入実績の推移

◎ 年度別のキャンプ・合宿の推移

※ ○の中の数字は順位

区分	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
団体数(団体)	㉑ 280	㉒ 326	㉓ 421	㉔ 478	㉕ 539	㉖ 620	㉗ 687	㉘ 698	㉙ 760	㉚ 778	㉛ 831	㉜ 878	㉝ 898	㉞ 933	㉟ 1,041
前年度比		116.4%	129.1%	113.5%	112.8%	115.0%	110.8%	101.6%	108.9%	102.4%	106.8%	105.7%	102.3%	103.9%	111.6%
参加人数(人)	㉑ 6,957	㉒ 7,480	㉓ 8,505	㉔ 14,808	㉕ 15,962	㉖ 15,292	㉗ 15,329	㉘ 17,006	㉙ 17,900	㉚ 17,396	㉛ 18,430	㉜ 20,080	㉝ 22,103	㉞ 22,362	㉟ 27,335
前年度比		107.5%	113.7%	174.1%	107.8%	95.8%	100.2%	110.9%	105.3%	97.2%	105.9%	109.0%	110.1%	101.2%	122.2%
延べ参加人数(人)	㉒ 51,379	㉓ 47,145	㉔ 53,670	㉕ 78,565	㉖ 85,540	㉗ 83,598	㉘ 83,916	㉙ 90,671	㉚ 89,068	㉛ 89,171	㉜ 105,840	㉝ 115,399	㉞ 136,594	㉟ 151,894	㊱ 162,148
前年度比		91.8%	113.8%	146.4%	108.9%	97.7%	100.4%	108.0%	98.2%	100.1%	118.7%	109.0%	118.4%	111.2%	106.8%

※ ○の中の数字は順位

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
団体数(団体)	⑨ 1,122	⑧ 1,129	⑫ 1,040	⑩ 1,115	⑥ 1,241	⑦ 1,211	④ 1,262	① 1,429	③ 1,310	⑤ 1,259	② 1,335	⑬ 1,017	⑭ 603	⑳ 634
前年度比	107.8%	100.6%	92.1%	107.2%	119.3%	97.6%	104.2%	113.2%	91.7%	96.1%	106.0%	76.2%	59.3%	105.1%
参加人数(人)	⑪ 27,281	⑦ 30,513	⑬ 24,424	⑨ 27,951	⑥ 30,540	⑧ 29,738	⑤ 30,991	① 36,154	② 33,122	④ 31,897	③ 32,472	⑫ 24,883	⑮ 12,995	⑰ 16,134
前年度比	99.8%	111.8%	80.0%	114.4%	125.0%	97.4%	104.2%	116.7%	91.6%	96.3%	101.8%	76.6%	52.2%	124.2%
延べ参加人数(人)	⑫ 160,858	⑩ 162,767	⑬ 155,369	⑧ 166,492	⑦ 168,017	⑥ 173,633	⑤ 178,628	① 198,202	④ 182,235	② 196,835	③ 193,610	⑨ 163,839	⑱ 97,503	⑲ 128,578
前年度比	99.2%	101.2%	95.5%	107.2%	108.1%	103.3%	102.9%	111.0%	91.9%	108.0%	98.4%	84.6%	59.5%	131.9%

◎ 春季キャンプ・合宿(1~3月)の推移

区分	平成6年春	平成7年春	平成8年春	平成9年春	平成10年春	平成11年春	平成12年春	平成13年春	平成14年春	平成15年春	平成16年春	平成17年春	平成18年春	平成19年春	平成20年春
団体数(団体)	㉑ 225	㉒ 239	㉓ 340	㉔ 359	㉕ 389	㉖ 410	㉗ 430	㉘ 440	㉙ 402	㉚ 411	㉛ 424	㉜ 421	㉝ 457	㉞ 446	㉟ 426
参加人数(人)	㉑ 5,118	㉒ 5,462	㉓ 6,676	㉔ 8,367	㉕ 11,019	㉖ 9,357	㉗ 9,760	㉘ 9,103	㉙ 9,115	㉚ 10,450	㉛ 9,192	㉜ 10,064	㉝ 11,424	㉞ 10,516	㉟ 11,809
延べ参加人数(人)	㉒ 41,000	㉓ 39,000	㉔ 42,708	㉕ 54,571	㉖ 65,061	㉗ 56,959	㉘ 59,812	㉙ 61,657	㉚ 55,550	㉛ 59,468	㉜ 67,299	㉝ 70,444	㉞ 86,300	㉟ 99,415	㊱ 89,831
観客数(千人)	㉓ 390	㉔ 270	㉕ 400	㉖ 510	㉗ 324	㉘ 395	㉙ 501	㉚ 473	㉛ 379	㉜ 362	㉝ 555	㉞ 599	㉟ 528	㊱ 561	㊲ 611
経済効果	※1 新算定方法(百万円)														⑫ 8,305
	※2 旧算定方法(百万円)	⑰ 7,200	⑱ 5,700	⑭ 7,600	⑧ 10,682	⑩ 6,465	⑮ 7,219	㉑ 5,200	㉒ 4,861	㉓ 3,876	㉔ 3,638	㉕ 4,998	㉖ 5,194	㉗ 4,860	㉘ 5,275
PR効果(百万円)							⑮ 5,900	⑱ 5,618	㉒ 4,778	㉑ 4,561	⑬ 6,694	⑧ 7,100	⑨ 6,886	⑦ 7,176	⑥ 7,196

区分	平成21年春	平成22年春	平成23年春	平成24年春	平成25年春	平成26年春	平成27年春	平成28年春	平成29年春	平成30年春	平成31年春	令和2年春	令和3年春	令和4年春	
団体数(団体)	⑨ 444	⑰ 416	⑳ 404	⑫ 430	④ 465	③ 498	② 511	① 521	⑦ 454	⑤ 461	⑪ 436	㉕ 282	㉖ 260	㉗ 253	
参加人数(人)	⑥ 12,203	⑧ 11,967	⑭ 10,636	⑪ 11,482	⑦ 11,993	④ 12,497	⑤ 12,222	① 13,727	③ 13,043	② 13,196	⑩ 11,744	㉒ 7,403	㉓ 6,050	㉔ 7,057	
延べ参加人数(人)	⑥ 94,228	⑪ 87,760	⑭ 80,461	⑫ 87,504	⑧ 92,074	⑨ 91,049	⑦ 92,609	② 102,934	③ 100,847	① 104,130	⑤ 98,850	⑮ 73,478	㉒ 55,559	㉓ 72,644	
観客数(千人)	⑤ 785	⑧ 628	⑳ 432	⑱ 481	⑪ 563	⑭ 531	② 877	① 979	⑦ 704	⑥ 763	③ 857	④ 828	㉑ 0	㉒ 210	
経済効果	※1 新算定方法(百万円)	⑦ 10,769	⑨ 9,982	⑮ 7,413	⑬ 8,032	⑩ 9,560	⑪ 8,994	③ 13,031	① 14,467	⑤ 12,661	④ 12,997	② 13,164	⑥ 12,444	㉑ 1,472	㉒ 3,040
	※2 旧算定方法(百万円)														
PR効果(百万円)	③ 7,638	⑩ 6,860	⑮ 5,987	⑭ 6,625	② 8,137	⑱ 5,659	⑤ 7,506	④ 7,599	① 8,791	⑰ 5,700	⑪ 6,799	⑫ 6,791	⑲ 3,473	㉒ 3,722	

※1 新算定方法=産業連関表に基づく算出(「キャンプ参加者、報道関係者、観客の直接消費額」-「県外流出額」+「波及効果」)

※2 旧算出方法=当課独自の算出(「キャンプ参加者、報道関係者、観客の直接消費額」(県外流出額を含む))